学校番号	2002

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	詳説日本史（山川出版社）						
副教材等	詳説日本史（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本史は、私たちの住む日本列島の中での人々の歩みを探るものですが、その歩みは様々な地域との交流の中で、その影響を受けつつ展開してきたものです。したがって、私たちは周辺の国々をはじめとする各地域の歴史や、日本と諸外国との関係に目を向けていく必要があります。日本史探究はそのような視点から日本の歩みを知ることで、現代の日本に様々な課題が横たわっていることに気づくかもしれません。それらの課題は「ある日、突然に」生じたことではありません。では「いつ」「どのように」生じたのか、日本史を学ぶことは、これらの疑問を探ることです。日本史を学ぶことを通じて、みなさんが現在、私たちの抱える課題を少しでも解決して、よりよい社会をつくりあげようとする気持ちを強くすることができれば、これ以上のよろこびはありません。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・日本史の全体像を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
・「日本史の基本的な知識」と「資料等を活用し、歴史を読み取る技能」が身についている。
【学びに向かう力、人間性等】
・社会の変化や課題について、歴史的な見方・考え方に基づいて考察し人に伝えることができる。
・自ら課題を発見し、その課題を探究しようとする力と習慣を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本史の授業内容について理解し、その知識を身に付けるとともに、様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめている。	日本史の授業内容について、その特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、現在の社会にみられる課題の解決に向けて構想したりして、社会の変化と関連付けて説明できる。	日本史の授業内容が、自己の将来において役立つ場面を具体的に想定し、国家及び社会の形成者として、主体的に行動することができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期中間	元始・古代・中世	・日本文化のあけぼの ・古墳とヤマト政権 ・律令国家の形成 ・貴族政治の展開	a:ヤマト政権の成り立ちや律令国家の形成についての知識を理解し、活用することができる。 b: 歴史を学んだ上で自分の意見を持ち、かつ諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめて表現することができる。 c: 歴史的な観点から現代の諸課題に目を向け、主体的に解決しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワークシート 課題 小テスト	授業態度 授業プリント 振返りシート 課題
1学期期末		・院政と武士の躍進 ・武家政権の成立 ・武家社会の成長	a: 院政や武家政権の成立について理解し、知識を活用することができる。 b: 歴史を学んだ上で自分の意見を持ち、かつ諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめて表現することができる。 c: 歴史的な観点から現代の諸課題に目を向け、主体的に解決しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワークシート 課題 小テスト	授業態度 授業プリント 振返りシート 課題

2学期中間	近世	・近世の幕開け ・幕藩体制の成立と展開	a:幕藩体制の成立や展開についての知識を理解し、活用することができる。 b: 歴史を学んだ上で自分の意見を持ち、かつ諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめて表現することができる。 c: 歴史的な観点から現代の諸課題に目を向け、主体的に解決しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワークシート 課題 小テスト	授業態度 授業プリント 振返りシート 課題
2学期期末		・幕藩体制の成立と展開 ・幕藩体制の動揺	a:幕藩体制の変化や社会に与えた影響について理解し、知識を活用することができる。 b: 歴史を学んだ上で自分の意見を持ち、かつ諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめて表現することができる。 c: 歴史的な観点から現代の諸課題に目を向け、主体的に解決しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワークシート 課題 小テスト	授業態度 授業プリント 振返りシート 課題

３学期学年末	近代・現代	・近世から近代へ ・近代国家の成立 ・近代国家の展開 ・近代の産業と生活 ・恐慌と第二次世界大戦 ・占領下の日本 ・高度成長の時代 ・激動する世界と日本	a:近世からの移り変わりや近代国家の成立について理解し、知識を活用することができる。 b: 歴史を学んだ上で自分の意見を持ち、かつ諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめて表現することができる。 c: 歴史的な観点から現代の諸課題に目を向け、主体的に解決しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワークシート 課題 小テスト	授業態度 授業プリント 振返りシート 課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度